

メッセージアプリ「シグナル」によるご相談・情報交換 Q & A

Q: 症例について相談できる領域は？

A: 横浜労災病院心臓血管外科の取組となりますので、ご相談いただける内容は「心臓血管外科領域(一部循環器内科領域を含む)」に限定されます。主には外科手術(開心術や腹部大動脈を含む末梢血管手術、ステントグラフト治療など)の適用についてご回答することを目的としております。

Q: 少し気になる症状があり相談したいと思う患者さんが、過去に手術歴があり併発症もあるなど複雑な病歴があり、このアプリで相談してよいか迷うところだが

A: 複雑な病歴をお持ちの患者さんでは、例えば相談内容が一見軽微に見えても重篤であるケースが出てきますので、そういったケースでは本ツールでご相談いただくのではなく、従来通り紹介状をご準備いただき患者さんに当院受診の手続きをお取りいただくようお願いいたします。

Q: 相談は 24 時間受付してもらえるか

A: アプリからご相談を送信することは24時間可能ですが、当院心臓血管外科の医師によるご相談の受付は平日(月～金)9:00～17:00となります。

Q: アプリで回答をもらうまで心配なので患者さんをクリニックで待たせておきたいが？

A: メッセージをいただいたときに当院心臓血管外科担当医が手術中である場合など、回答の送信が遅れることも想定されますので、お急ぎで判断が必要な場合は「循環器内科ホットライン」のご利用をお勧めいたします。

Q: 緊急受診の依頼は可能か？あるいは回答を見て、緊急受診が必要と判断した場合は？

A: 本アプリにおいては、急患の受け入れのご相談には対応できません。循環器内科領域の緊急受診のご相談は「循環器内科ホットライン」をご利用ください。

Q: アプリは写真も送信可能だが、CT画像や検査結果、自筆の説明図等を送ってそれらを見てもらうことは可能か？

A: 氏名やIDなど患者さんを特定する情報が画像に含まれていなければ送っていただいてもかまいません。写真データの送信の際に「使い捨てメディア」の指定をしないようご注意ください。この指定をすると、データが受信閲覧後に自動で即時削除され、再確認ができなくなります。

Q: アプリは音声を録音して送信することもできるが、相談内容を音声データで送ってもよいか

A: 症状の説明や判断の材料となる音源があればお送りください。ご相談内容のメッセージは可能な限り、音声ではなくテキストメッセージでお送りいただくようお願いいたします。

Q: 相談のメッセージを送ったが、送信されたか確認したい

A: 送信の操作の後、メッセージに次のようなマークが表示されます。

	送信中 メッセージが送信中であることを示しています。(長時間この表示が継続する場合は、お使いの端末がインターネットに接続されていることを確認してください。)
	送信済み メッセージが Signal サービスに送信されたことを示します。(このアイコンが表示された場合、接続に問題はありません。)
	配信済 メッセージが受信者のデバイスに配信されたことを示します。

また、次の操作でメッセージの送信日時や到達日時などの詳細情報を確認することができます

1. チャットを開きます。
2. 確認したいメッセージへ移動します。
3. メッセージの吹き出しか、吹き出し内の余白を長押しします。
4. 表示された項目の中から「詳細」を選択すると、そのメッセージの詳細が表示されます。



その他、Signal(シグナル)の機能、操作方法については「Signal サポート・サイト」をご覧ください。URL: <https://support.signal.org/hc/ja>

以上

(作成)

独立行政法人 労働者健康安全機構
横浜労災病院 地域医療連携室